

《学校だより》 ～「朝食・家庭学習・読書」の習慣を育てましょう～



さくら

桜小HP



令和4年度
2月27日
第12号
小樽市立桜小学校

《重点教育目標》おだやかさを土台とした、ひとりだちする子の育成～自律の力を育む～

地域みんなで子どもを育てる！

学校長 水口正紀

早いもので2月も残すところ、わずかとなりました。すでに立春は過ぎ、3月5日は『啓蟄（けいちつ）』を迎えます。「啓蟄」とは「春を感じて、冬ごもりをしていた虫が外に這い出てくる頃のこと」と言われており、歴の上では「春の近いこと」を示しています。ここ最近、暖かい日が続くと厳しい寒さがやってくる、いわゆる「三寒四温」という言葉がぴったりの天気が続いています。暖かくなったり寒くなったり、体調にはくれぐれも留意をお願いします。

さて、学校では1月から実施してきた各学年のスキー学習がすべて終了しました。今年は、悪天候により延期した学年もありましたが、全体的には好天に恵まれた日が多く、太陽の光を浴びた気持ちのいいスキー学習となりました。また、大きなけがなく終われたことにほっとしております。冬のスポーツは一步間違うと大けがにつながります。安全面への配慮のための指導者の確保は、どの学校でも頭を悩ませているところです。桜小では、今年度小樽市学校ボランティア2名、保護者ボランティア5名の応援をいただき、安全で効率的な指導をすることができました。ご協力いただきました多くの皆様に、心から感謝申し上げます。スキー学習以外でも、学校は地域・保護者のたくさんのボランティアに支えられて教育活動を行っています。いくつか紹介させていただきます。

交通安全のために、見守り活動を行っていただいている、杜のつどい・安全協会やふれあいサポーターの皆様。毎朝の「おはようございます。」の挨拶は、子どもたちの元気の源になっています。コロナ禍でしばらく実施できなかった、学校支援ボランティアの皆様による1年生への読み聞かせは、3学期から再開しました。子どもたちは目を輝かせながら聞いています。夏・冬休みの学習会には、樽っ子サポーターとして、小樽の高校生も応援に来てくれました。人権擁護委員による人権教室、小樽警察署による情報モラル教室、栗原かまぼこ店による社会科の出前授業、6年生のガラス制作体験など、桜小の教育活動で地域の皆様にご協力いただき実施した活動は、今年一年間で実に26にも及んでいます。また、久しぶりに実施できた桜小雪あかりの路など、徐々に動き出したPTA活動など、桜小学校は本当に多くの地域や保護者の方々に支えられていると感じています。保護者、地域の皆様には、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さらに一歩進め、地域一体となって子どもたちを育む仕組み、「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」にも、近い将来取り組んでいくこととなります。変化が激しく、先の予想がつかない時代が続きます。そんな時代だからこそ、地域みんなで子どもを育てることがより一層大切になってくるのだと感じています。



いよいよ3月の扉が開き始め、全校のリーダーであった6年生が巣立つ日が近づいてきました。6年生の子どもたち、保護者の皆様の心に残る卒業式となるように、全校児童みんなで飾り付けなどの準備を進めているところです。また、6年生への感謝の気持ちを込めて、3月15日（水）には、ありがとう集会を行います。最後の残り1ヶ月、6年生との思い出を振り返りながら、「ありがとう！」の気持ちをもって過ごしていきたいと思ひます。

スキー学習全学年無事終了

今年度のスキー学習は、1、2年生はグラウンドで3回ずつ行い、3年生以上は朝里川温泉スキー場で2回ずつ行いました。子どもたちは、滑ることはもちろんのこと準備も回数を重ねるごとにどんどん上達していきました。今年度学校で実施するスキー学習は、すべて終了しました。大きな事故もなく終わることができました。ボランティアとして登録していただいた保護者の皆様には、お手伝いいただき、大変ありがとうございました。



乗り入れ授業

21日（火）に桜町中学校教諭による6年生への乗り入れ授業を行いました。乗り入れ授業は、今年度2回目で12月に理科を行い、小中一貫教育の事業として小学校と中学校の円滑な接続を目的としています。今回は桜町中学校英語教諭とALTによる外国語と桜町中学校の校長先生による講話でした。



外国語は、話すことを中心に、友達同士や先生方ともコミュニケーションをとりながら、楽しく英語を学びました。校長先生による講話は、自分たちの育った地域を見直すことを目的に「小樽」について考えました。

ドキドキの新入学児童体験入学

15日（水）に体験入学・保護者説明会を実施しました。体育館で保護者への説明の間、新入学予定の児童は、教室に移動して折り紙を折ったり、塗り絵をしたりしました。最初は緊張気味でしたが、楽しく過ごすことができましたようです。先生方の言うことをしっかりと聞いてとても頼もしく、4月の入学式が楽しみです。



桜小雪あかりの路

15日（水）にPTAによる3年ぶりの「桜小雪あかりの路」を行いました。60名を超える子どもたちと保護者の参加者がありました。1時間弱でしたが、みんな思い思いの作品を作り、ろうそくに火をともし幻想的な感じとなりました。

PTA活動は、これからも子どもたちがよい経験をし、よい思い出を作ることができるようなことを実施していきます。



桜小のきまり「がんばり8」取組中

桜小学校でつくった学校生活を気持ちよく過ごすためのきまり「がんばり8（エイト）」。3月になるとまとめの時期になります。新しい学年に進級するにあたって、改めて学校でも大切にしていけます。ご家庭でもご指導をお願いします。（裏面に掲載しております）